

9.11

# 支笏豪雨災害

## 支笏湖周辺の

## 国道の被災・復旧の記録



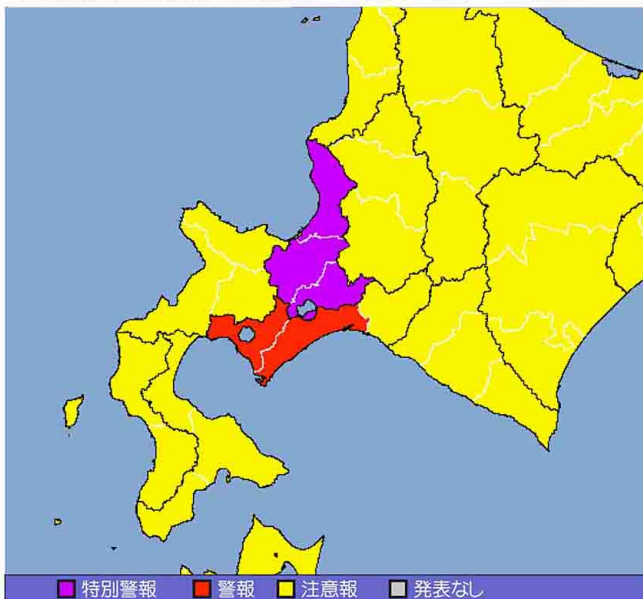
# 9.11 豪雨発生。

## 北海道で初めて特別警報

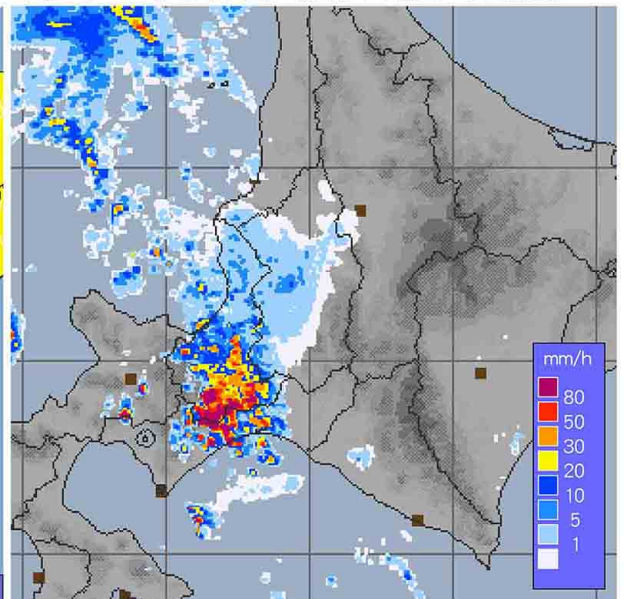
平成 26 年 9 月 11 日未明から明け方にかけて、支笏湖周辺を中心に局地的に猛烈な雨が降った。札幌管区気象台は同日 5 : 35 に、数十年に一度の大雨が予想される「大雨特別警報（土砂災害、浸水害）」を北海道で初めて発表した。

- ・千歳市支笏湖畔では、降り始めからの降水量が 379mm に達した
  - ・1 時間降水量の最大は 70mm と観測史上 1 位を更新し、記録的な降雨となった
- 支笏湖畔の国道 453 号を管理する千歳道路事務所では、10 日深夜の大雨警報発令以降、管理体制を強化していたが、11 日未明から降雨が強まり、現場パトロールでも猛烈な雨が確認されたことから即時に通行止めを判断し、特別警報の発令よりも早く、11 日 3:00 に通行止めを開始した。

▼石狩地方に特別警報が発令（9月11日5：35現在）



▼レーダー・ナウキャスト（9月11日5：30現在）



▼降水量：アマダス（支笏湖畔）



出典：気象庁 HP